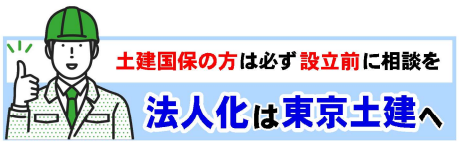
2026年10月1日付組織数
2,515名（前月比＋8名）
2026年1月1日付組織数2,528名



土小平東村山

発　行　所
東京土建一般労働組合
小 平 東 村 山 支 部
小平市仲町３８１番地
電　話　042-342-2846
ＦＡＸ　042-342-2848
発行人　染矢　憲広
ホームページ
https://www.dokenkodahiga.jp

秋の仲間づくり月間2026

笑顔でツナがり、仲間の輪を広げよう！

8月25日から始まった秋の仲間づくり月間、「楽しく全件訪問！笑顔でツナがり、仲間の力で目標を達成しよう！」をスローガンに各分会で旺盛な訪問行動が行っています。

昨年秋の仲間づくりから取り組んでいる「目指せ横綱！綱取物語」。9月18日に、花小金井分会と美園分会が訪問件数50件を超え、見事最速での横綱昇進を決めました。25日には、美園分会が１００件チャレンジを達成。続いて小川分会、一ツ橋分会が9月中の横綱昇進を決めました。今回も事前の行動計画が、旺盛な訪問行動に繋がっています。

仲間づくりは、組合員を増やし組織を大きくする取り組みであり、数を力に要求の実現や制度の確立を行ってきた東京土建にとって、とても重要な取り組みです。仕事と暮らし、そして家族の安心を守るために、力を合わせて行動しましょう。

【秋の仲間づくり途中経過】

●10月1日時点

分会	成果	目標
花小金井	2	5
小平東	2	6
美園	1	7
一ツ橋	0	5
上宿	1	6
小川	0	6
野火止	0	7
柳瀬	2	6
北山	0	6
南	7	6
事業所・直属	16	29
支部全体	31	89

※各分会目標は切り上げ計算のため、
合計と支部全体目標は一致しません。

最速横綱インタビュー

美園分会
分会長
川合和利

美園分会は、２～３班で班を結成し、事前にその日に廻る件数とコースを設定し、ロスのない行動を行うことができました。更に訪問先リストには地図も添付してあり、短時間で多くの件数を廻れたのと、人数の多い事業所を優先したことが勝因でしょうか。

何より春の拡大会議時、私が手術後で参加できなかったため、全体の前で「秋は見てろよ！」と大口を叩いたため、やらざるを得なかったというのが正直なところです。

後半も、同じ様に分会一丸となり、１００件以降も頑張るので、新しいシールの台紙（1枚60人分）3枚目を早くください。

花小金井分会の行動の様子

行動に参加するのはいつも決まったメンバーですが、少ない人数の中でも１～２班に分かれ、協力して訪問行動を行っています。地域ごとに前もって計画を立て、効率的に訪問したことが、横綱達成につながったと思います。時間があるときには、計画外でも帰りにもう１件と、少しでも多くの組合員さんに会えるよう工夫しました。

後半は、今いるメンバーに加わって行動してくれる仲間を見つけて、さらに頑張っていきたいです。

花小金井分会
組織部長
八木善一

用水路

「ちいかわ」なるキャラクターが人気で、アニメ映画には大人も子供も並ぶそうだ。挿入歌が気になった。「今日の日はさようなら」久しく曲名も聞かず、口ずさむことも無くなったフォークソングの名曲だ。♪「いつまでもたえることなく　友達でいよう」「明日の日を夢見て」「信じあう　よろこびを」あの頃のピュアな心にどれだけ響いたことか。▼あの頃から半世紀、友人達は電話越しとはいえ、あの日のまま。未だ世の憂鬱と闘っていたり、後継者の育成に尽力したりと元気なようだ。なによりあの歌詞を彷彿とさせる生き方に感激。強く、やさしく、心遣いある態度。歳を重ねるうちに傲慢さや、我儘が目立つ御仁もいるが、見苦しい。おっと！我が身も振り返らずに何を言うのか。あの心の在りかたを忘れずに生きる事の難しさ、果てしない。日々の心持ち次第でもう少し生きやすくなるだろうに、現代は荒れ気味だ。▼高齢者とは、詐欺師の恰好の補食相手で、危険な運転をして、同じ事を何度も言い昔話を話すだけの存在か。否、限られた時間をいかに有意義に前向きに行動する人達の事…だと信じたい。久々に♪「また会う日まで～」と口ずさむ（北山・常）

秋の集団健診

下記の日程で健康診断を開催します。

11月8日（日）　締切：10月22日
北多摩生協診療所
★胃レントゲンあり
★キッズルームあり

11月15日（日）　締切：11月5日
みその診療所

※★印は北多摩生協診療所のみです。

申込は、群会議などで配布されている指定の申込用紙を支部へ提出または支部ホームページからお願いします。

【ＦＡＸ送付先】
（東京土建小平東村山支部）
０４２-３４２-２８４８

▲支部ＨＰはこちらから

後継者対策部

飲んで、笑って、楽しく交流！

38人が集い「こだひが会」を開催

一ツ橋分会
川口直明教宣部長

後継者対策部は、９月５日に小平の橙や本店にて、38名の参加でこだひが会を開催しました。私は、現場からの帰りで遅れての参加でしたが、すでに熱気むんむんでした。

参加者は、分会バラバラでグループごとにテーブルに分かれて、乾杯後、食事と歓談であちこちで盛んに交流していました。私も初めての組合員と話が盛り上がりました。続いて、全員参加で「体内時計Ｎｏ．１決定戦」。５秒ピッタリを当てる、これがなかなか難しい。５秒で自己紹介をする参加者もいて、様々な記録が出ました。私は進行係から実に平凡なタイムと言われました。優勝者は、野火止分会の源義朝さん。タイムは４秒99。アルコールが入っているのに凄いですね。

時間も押し迫る中、参加者全員に当たるお楽しみ封筒が配布され、クオカードや次回レク参加での割引券等が手元に行き渡りました。まだ飲み足りないところで、参加者全員で団結ガンバローで閉会。

話が盛り上がり飲み足りない私は、今回初めて参加した北山分会の榎本さんと仲間の石田さんと３人で東村山へ２次会へと行きました。数年ぶりの参加でしたが、めちゃくちゃ楽しめました。

分会・業種を超えて交流！

体内時計ナンバー1の源さん

参加者の声

一ツ橋分会
小倉良博さん

今回で３回目？の参加になります。

初回は全く知り合いのいない中での参加でしたが、同じ建設業の方々なので共通する話題もあり、自分とは別の職種の方の話も興味深いので、有意義な時間でした。

毎回、結構盛り上がるゲームありで楽しませていただいてます。自己紹介は後半になると誰も聞いていない…ような（笑）まあ、飲み会なのでこのくらいがちょうどよいと思うし、皆さん自由に楽しんでいるように感じました。せっかく同じ組合員なんだし、楽しく飲もうよ～っていう会なんだと思っています。

そんな感じで次回も参加しちゃうと思います。

ホームページにて
求人情報
掲載中！

無料で掲載できるので
詳しくは支部事務所に連絡
(042-342-2846)
またはホームページの
求人コーナーをご確認
ください。
支部ホームページは
こちら

続・群会議の窓

10分間群会議を始めて3年

上宿分会

上宿分会では公共施設の中島町地域センターに近い３つの群が共同で群会議を行っています。分会、群の役員不足や高齢化への危機感から10分間群会議に取り組み始め３年が経過しました。

これまでの取り組みで最初、２日開催していた群会議を１日開催とし、１日４回行っていた10分間群会議も２回にまとめることができました。これらは年１回行う群総会で決めています。また、今年の群総会では新しい群長も誕生。そのほかの群でも今まで１カ月交代制だった群役員を２カ月交代にすることを決め、一歩前進することができました。

３年間、群会議を行うことによって、これまでは役員と組合員との会話が中心でしたが、最近では組合員同士の対話も生まれ、若手組合員の笑顔も増えています。

また、６月に行った群三役学習会では、群会議を自宅開催している役員が初参加、群会議の重要性を伝えたことで「うちの群も、会議を行いたいと思うが、どうすれば・・」との前向きな声が寄せられました。

センターでの群会議の様子

これからの上宿分会の課題としては「10分間群会議」に取り組む群を増やすことです。また、分会役員を育てるために、ベテラン組合員がサポートできる体制づくりを兼ねた「群再編」を計画しています。分会、群の運営は全員の協力があってこそ成り立ちます。今後も分会全体で力を合わせ、「みんなでやる」意識をもって取り組みを進めていきます。

【上宿分会・小澤史寛】